

【展示会出展情報】A & Dは、世界最大級の食品製造総合展「FOOMA JAPAN 2024」に出展いたします。

株式会社エー・アンド・デイ（本社：東京都豊島区、代表取締役執行役員社長：森島 泰信）は、世界最大級の食品製造総合展「FOOMA JAPAN 2024」に出展し、鉄系脱酸素剤対応の金属検出機付きウェイトチェッカなど、安全な食品製造をサポートする製品をご案内いたします。

【1. 「FOOMA JAPAN 2024」の概要】



会 期：2024年6月4日（火）～6月7日（金）
会 場：東京ビッグサイト（東京都江東区）東1～8ホール
主 催：一般社団法人 日本食品機械工業会
公式Web： <https://www.foomajapan.jp/>

【2. A & Dの主な出展内容/ブースNo. 6F-61】

(1) 鉄系脱酸素剤対応 金属検出機付きウェイトチェッカ
これまで不可能だった鉄系脱酸素剤の入れ忘れと、金属異物を同時に検査することが可能です。また、ウェイトチェッカと一体型にし、重量選別にも対応・省スペースで3つの検査をすることが可能です。



(2) フードロス削減に貢献する、多列 X 線検査機

生産現場のフードロス削減に貢献できます。列ごとに検査を行い、不良品が発生した列のみ排出するため、排出量を削減することができます。バラ品などに最適です。



(3) はじめて X 線検査機を使う方に最適な「AD-4991-2510」

食品をはじめとした生産工程で発生する異物は金属だけではありません。「AD-4991-2510」は、コンパクトかつ、はじめての方でも簡単に設定可能。高いコストパフォーマンスにより、金属以外の硬質異物検査を実現し、より高度な品質管理に貢献いたします。



(4) ウェイトチェッカ「AD-4963-3K2035」 (型式承認モデル)

自動捕捉式はかり検定の準備は進んでいますか？

2024年4月1日以降に導入する取引証明用のウェイトチェッカは、型式承認されたもので、設置後に検定受検・合格が必要です。

AD-4963シリーズは、ご注文から「最短2週間」で設置・検定まで対応いたします。



(5) 超小型ウェイトチェッカ「AD-4412-CW-6KS」

ひょう量 6 kg モデルと同じ選別精度 1 g で、機長 420 mm を実現。包装後のスペースの有効活用が可能です。



A & Dは、用途に応じて各種の検査装置をご用意しています。
詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.aandd.co.jp/products/inspection-machine/>

会社概要

会社名 : 株式会社エー・アンド・デイ www.aandd.co.jp
(東証プライム市場 7745 株式会社 A & D ホロンホールディングス グループ企業)

本店所在地 : 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14

代表者 : 代表取締役執行役員社長 森島 泰信

事業内容 : 電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、
工業計測機器、その他電子応用機器の研究開発・製造・販売

画像 URL

<https://dam.aandd.co.jp/guest/c3io0y3gj9>

本件に関するお問い合わせ先

販売促進部 神田、佐藤、木村

MAIL : and-weighing@aandd.co.jp